



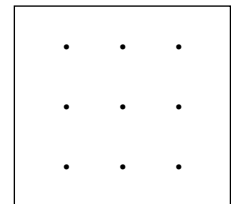
明けましておめでとうございます

令和5年、西暦2023年の幕が開きました。保護者並びに地域の皆様もそれぞれの思いを新たに、新年を迎えられたことと思います。昨年はいろいろな形で本校への温かなお力添えを賜り、ありがとうございました。いよいよ昨日から3学期がスタートしました。これまで同様、全校児童240名の子どもの健やかな成長と幸せを願って、28名の職員で力を合わせて教育活動を推進してまいります。本年も変わらぬご支援と・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

さて、子どもたちが元気に登校し、静かだった学校に活気が戻ってきました。3学期の始業式で私は次のような話をしました。

～前略～

ここに9つの丸が書かれた図があります。この9つの丸を全部通るように一筆書きをします。何本の直線をつなぐとできるでしょうか。やってみると分かるのですが、どうしても5本か6本の直線をつながないと一筆書きができません。



しかし、4本の直線で一筆書きができる方法があるのです。どのようにすればいいのかわちよと考えてみましょう。できた人はいますか？

実はこうすれば4本の直線で一筆書きができるのです（答えは右下に載せています）。なかなかこの方法は思い浮かびませんね。みなさんはきっと、9つの丸の枠の中で方法を見つけようとしたのではないですか？

私たちはすぐに、「無理だ」とか「できっこない」とチャレンジをあきらめてしまいがちです。しかし、その枠から飛び出して、発想を広げると、無理だと思ったことが無理ではなくなるのです。今までも、このような枠を超えた発想で人類は夢を叶えてきました。

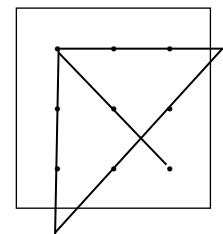
これは、スマートフォンです。1台で、電話だけでなく、音楽を聴いたり、映像を見たり、インターネットをしたり何でもできますね。一瞬で世界の人たちとつながるこんな便利な機械ができるなんて子どもの頃は考えられませんでした。

これは何だか分かりますか？そう、タケコプターですね。ドラえもんの秘密道具です。先生が子どもの時にこんな道具があったらいいなと夢見ていたものです。それが、以前テレビの番組で紹介されていたものがこれです。形は頭の上と足元の違いがありますがしっかり空を飛んでいます。これを見るとどんどん夢が膨らんでいきますね。

これからは、このように枠から飛び出して、発想を広げていくことがとても大事になってきます。でもこれは何も特別なことではなく、皆さんは学校の勉強の中でこの発想力を日々鍛えているのです。たくさん本を読み、普段の勉強でも自分の頭でしっかりと考える力を磨いていくことが大事なのです。

それともう一つ大切なことがあります。それは、自分には「無理だ」とか「できっこない」とすぐにあきらめないことです。自分で壁を作ってしまうと、そこから先に進むことができません。「なりたい自分になる」ためには、自分の目標に向かってあきらめずに努力を続けていくことが大事です。

私は以前みなさんの2学期のめあてを読ませてもらったとき、なりたい自分の姿として、例えば、「勉強ができる自分になりたい」とか「みんなに優しくできる自分になる」「みんなのお手本になる自分になる」などたくさん願いがあつたことを知りました。そして、2学期に「みんなに優しくできる自分」になるために、困っている人がいたら笑顔で話しかけることをめあてに頑張った人の姿も見てきました。大切なことは、このように具体的なめあてをしっかりともち、努力を続けていくことです。決して人と比べる必要はありません。 ～後略～



3学期の登校日だけを数えてみますと、1～5年生は51日、6年生は47日となります。この短い期間で6年生は卒業式、他の学年は修了式へ向けて各学年の歩みを進めていきます。中学校や次の学年につながる大切な学期となります。一日一日を大切にしながら、職員一丸となって、これまで以上に一人一人の子どもたちに寄り添い、関わってまいります。そして、来るべき3月のゴールの日には、子どもたちの胸に、成就感と次の学年への期待感を抱かせたいと願っています。